


単元番号	ちょっと立ち止まって			
4				
時数	単元を学ぶ目的			
3	説明的文章は、誰かに何かを「説明」して「納得」してもらうための文章で、①何を説明するのか?を紹介する(序論)②具体的な例をあげる(本論)③その結果、言えることを伝える(結論)という構成になっている。			
教科書	これを理解することで、相手にわかりやすく説明する力、つまり論理的な表現力を身に付けることができる。			
46 ↓ 49	単元目標			
ワーク	○比較や分類、関係づけなどの情報の整理のしかたについて理解を深め、それらを使うことができる。			
25 ↓ 31	○文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握することができる。			
日付	No.	参考リンク	目標達成に向けた課題	やることリスト(できたものは✓をつける!)
/	1		①全文を通読する ②語句や漢字を調べる	<input type="checkbox"/> ペア(またはトリオ)で音読をして、サインをもらった。 <input type="checkbox"/> 教科書に形式段落を書き込んだ。(全10段落) <input type="checkbox"/> 漢字や語句を調べて、ワークシートを終わらせ、丸をつけた。
/	2		①文章の構成に着目し、序論・本論・結論の役割を考えよう。 ※重要	<input type="checkbox"/> ワークシートをやり終え、丸付けした。 <input type="checkbox"/> 段落ごとの役割や文章の構成が理解できた。 <input type="checkbox"/> 文章を序論・本論・結論の3つのまとまりに分けて考えることができた。
/	3		①筆者がこの文章を通じて伝えたい主張を考えよう。 ②『ちょっと立ち止まって』の復習をしよう	<input type="checkbox"/> 文章の構成を整理して、筆者の主張を捉えることができた。 <input type="checkbox"/> 『ちょっと立ち止まって』のワークシートをすべて終わらせて、丸付けをした。 <input type="checkbox"/> 『ちょっと立ち止まって』のワークノートを終わらせて、丸付けをした。
『ちょっと立ち止まって』あらすじ				
自分はAだと思っていたものが、人からBだとも言える、教えられることがある。				
「ルビンのつば」という図には、「つば」と「向き合っている二人の顔」の二種類の絵を見てとることができる。どちらかを見ているとき、もう一方は背景になってしまう。カメラで言えば、注目しているほうにピントが合わせられてしまうのだ。				
「若い女性」と「おばあさん」の二種類の絵が見える図では、ひと目見てどちらかの絵として見ると、別の絵として見ることは難しい。別の絵として見るには、今見ている絵を意識して捨て去らなければならないからだ。				
「化粧台の前の女性の絵」ではどうか。目を遠ざけると、たちまちこの図はどくろを描いた絵に変わる。近くから見るか、遠くから見るかによっても全く違う絵として受け取られるのだ。				
そしてそれは、現実世界でも同じで、遠目では綺麗な山も、近づけば荒々しい姿が見えたり、遠目では綺麗なビルも、近づくとひび割れていたりする。				
私たちは、ひと目見たときの印象に縛られ、一面のみをとらえて、その物の全てを知ったように思いがちだが、見方を変えると、見えるものも違ってくる。				
物を見るときには、「ちょっと立ち止まって」、他の見方を試してみてもはどうだろうか。その物の他の面に気付き、 新しい発見の驚きや喜びを味わうことができるだろう。				

Ⅰ ちよつと立ち止まって

名前

一年組番

○音読を一緒にした人(ペアポートリオ)のサインをもらおう！

一緒に読んだ人のサイン




Ⅰ 次の語句の意味を辞書で調べよう。複数の意味がある場合は、「ちよつと立ち止まって」での用法に近いものに○印を付けよう。

①見て取る	
②背景	
③意識	
④秀丽	
⑤露出	

Ⅱ 次の一線部の漢字の読み方を調べ、()に書こう。

①誤りを指摘する。	()	②水に浮かぶ。	()
③影絵を映す。	()	④一瞬目を閉じる。	()
⑤川に架かる橋。	()	⑥珍しい花を見つける。	()
⑦奥の部屋に入る。	()	⑧顎を引いて歩く。	()
⑨化粧品を買う。	()	⑩ベンチに座る。	()
⑪秀丽な山が見える。	()	⑫岩石が露出する。	()
⑬波が荒い。	()	⑭時間に縛られる。	()
⑮新しい方法を試す。	()		

一 文章と図との対応に注意し、本論の図がそれぞれ何を述べるために示されているかをまとめよう。

①「ルビンのつば」(46ページ)	本論の図	何を述べるために示されているか
②若い女性とおばさん(47ページ)		
③化粧台の前に座っている女性とどくろ(48ページ)		
		

二 結論を導くために、序論と本論がどのような役割を果たしているかを考えよう。

	序論	本論
果たしている役割		

本論 I						〔 〕	構成
図を使った説明 [B]		図を使った説明 [A]				導入	段落の役割
⑦	⑥	⑤	④	③	②	①	段落番号
<p>別の絵に見るためには、今見えている絵を〔 〕して捨て去る必要がある。</p>	<p>若い女性とおばあさん</p>	<p>見るといふ働きには、一瞬のうちに</p> <p>〔 〕を決めたり、</p> <p>それを変えたりすることができる、といった一面がある。</p>	<p>少女と〔 〕</p>	<p>〔 〕を変えることで二種類の図になる</p>	<p>〔 〕</p> <p>〔 〕部分を中心に見る↓優勝カップのようなつぼ</p> <p>〔 〕部分を中心に見る↓向き合う二人の顔の影絵</p>	<p>多くの人が、自分のものの見方が他者からの指摘によって変わった り、広がったりする経験があるだろう。</p>	<p>中心的内容</p>

三つの絵といくつかの具体例は、筆者が言いたいことを分かりやすく説明するために用意されています。「この絵おもしろいでしょ？」と伝えたいだけではありません。

筆者が本当に言いたいことはなんでしょう？



大切なことはココにある！



本論Ⅱ

筆者の主張・まとめ

図を使った説明 [C]

⑩

⑨

⑧

味わうことができるだろう。

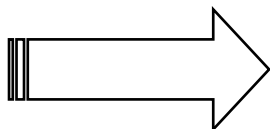
「

物を見るときには **他の見方**

を試してみると、その物の他の面に気づき、

「や「

」を



本文では、**二つの見方**について書かれていたぞ！



・見るもの「
・見るもの「

」を変える(⑤段落)
」を変える(⑧段落)

と

きれいなビル

」壁面のビル

岩石の露出した荒々しい姿

と

わる。

同じものであっても、見るときの「

」によって見え方が変

化粧台の前に座っている女性と「

」